ユーザー操作マニュアル
共通操作
オプション設定　基本設定

目次

パスワード変更 3
指紋・顔（パスキー）認証 4
選択項目 5
メールクライアント 10
マイグループ 11
OAuth2.0認証 13
インストール 14
認証 16
新着情報のプッシュ通知 19
プッシュ通知の送信テスト 24
事前通知 27
位置情報の公開範囲 29

パスワード変更

標準版ログイン用のパスワードを変更します。

> ⚠ 注意
>
> - **変更画面について**
>   システム設定画面にて、個人パスワードの設定を変更する操作を認めていない場合、表示されません。

1. ポータル画面より、画面左下の「オプション設定」を選択します。
2. 「設定メニュー」から「個人共通」の「パスワード変更」を選択します。
   ⇒「個人共通／パスワード変更」画面が表示されます。
3. パスワードとパスワード（確認）項目にパスワードを入力します。
   ※パスワードは「●」で表示されます
4. 保存 をクリックします。

> ℹ 補足
>
> - 携帯版のログインID・パスワードを変更する場合は、「携帯版ログイン設定」から変更して下さい。
>   ⇒「携帯版ログイン設定」

指紋・顔（パスキー）認証

指紋・顔（パスキー）で認証してログインする方法を設定します。
パスキーの設定方法については[パスキーを登録]を参照ください。

選択項目

各選択項目に関する設定をします。

1. オプション設定メニューから「基本設定」タブをクリックします。
   ⇒「基本設定」メニューリスト画面が表示されます。
2. メニューリストから個人共通の「選択項目」をクリックします。
   ⇒「個人共通／選択項目」画面が表示されます。
3. 一覧から設定する製品リンクをクリックします。
   ⇒設定画面が表示されます。
4. 内容を入力します。
5. 内容を確認し、「保存」ボタンをクリックして保存してください。

【共通】

機能 基本設定

項目	説明
使用区分	基本設定を各業務個別に設定する場合、チェックを入れてください。チェックを入れると、各業務個別に設定項目が表示されます。
入力候補	入力候補を使用する、使用しないを設定します。
表示するボタン	表示するボタンを設定します。 2つまで選択できます。
選択ダイアログ	選択ダイアログに関する設定をします。 ※「初期値に設定」を「使用する」に設定した場合、ダイアログに「初期値に設定」ボタンが表示されます。 　キーワードや絞り込みなどの条件を保存できるようになります。

機能 サイト

項目	説明
固定表示データ	固定表示データボタンに表示される情報を設定します。（最大：100件） ※コラボリンク機能を利用している場合に表示されます。 　コラボリンク機能の詳細はシステム設定マニュアルの「コラボリンク」を参照してください。

機能 社員

項目	説明
固定表示データ	固定表示データボタンに表示される情報を設定します。（最大：100件）
選択ダイアログ	選択ダイアログの内容を設定します。 ※使用停止社員の検索は、使用停止社員検索する権限がある場合、設定できます。
社員コード	社員コードを表示する、表示しないを設定します。
兼任部署	社員の兼任部署を対象として表示する、表示しないを設定します。

機能 部署

項目	説明
絞り込み（上位100件）	上位100件ボタンをクリックしたときの絞り込み方法を設定します。
固定表示データ	固定表示データボタンに表示される情報を設定します。（最大：100件）

機能 役職

項目	説明
固定表示データ	固定表示データボタンに表示される情報を設定します。（最大：100件）

【Sales Force Assistant シリーズ・Approach DAM】

機能	項目	説明
顧客情報 パーソン情報 案件情報 商品マスタ 納入機器 顧客の声 競合情報 フリーフォーム イベント 引合情報 配信情報	絞り込み（入力候補）	入力候補機能を使用したときの絞り込み方法を設定します。
	絞り込み（上位100件）	上位100件ボタンをクリックしたときの絞り込み方法を設定します。
	固定表示データ	固定表示データボタンに表示される情報を設定します。（最大：100件）
	選択ダイアログ	選択ダイアログの内容を設定します。 **検索項目：** 検索項目を使用する、使用しないを設定します。 使用する場合、検索項目を追加検索項目の上部または下部のどちらに表示するか設定できます。 ※検索項目とは、追加検索項目の設定に関わらず、常に表示される検索項目のことです。 各機能別の検索項目は、以下の通りです。
		顧客情報
		当社担当者、ルート、顧客名、顧客コード、顧客種別 ※商談情報の場合、以下の項目も表示されます。 パーソン情報、パーソンランク ※配信リストの場合、以下の項目も表示されます。 表示用顧客名、メール配信全停止、URL、顧客情報ターゲットリスト
		パーソン情報
		（顧客情報の）当社担当者、ルート、顧客名、顧客コード、パーソンランク ※配信リストの場合、以下の項目も表示されます。 表示用氏名、E-Mail、メール配信全停止、顧客情報ターゲットリスト、パーソン情報ターゲットリスト
		案件情報
		（顧客情報の）当社担当者、ルート、顧客名、顧客コード、受注確度
		商品マスタ　※使用する、使用しないは設定できません。
		商品分類、商品名、商品コード、キーワード
		納入機器、顧客の声、競合情報、フリーフォーム、イベント、 引合情報、配信情報
		—
		追加検索項目： 追加で使用する検索項目を設定します。（最大：10項目）

【Sales Quote Assistant】

機能 見積書

項目	説明
固定表示データ	固定で表示するデータを設定します。（最大：100件）
選択ダイアログ	選択ダイアログの内容を設定します。 **追加検索項目：** 追加で使用する検索項目を設定します。（最大：10項目）

【Sales Billing Assistant】

機能 請求先

項目	説明
固定表示データ	固定で表示するデータを設定します。（最大：100件）
選択ダイアログ	選択ダイアログの内容を設定します。 **追加検索項目：** 追加で使用する検索項目を設定します。（最大：10項目）

【nyoibox】

機能	項目	説明
フォームBOX ファイルBOX	固定表示データ	固定で表示するデータを設定します。（最大：100件）
	選択ダイアログ	選択ダイアログの内容を設定します。 **検索項目：** 追加で使用する検索項目を設定します。（最大：10項目）

補足

- この機能を利用するためには、システム設定＞基本設定＞選択項目より個人変更を許可していただく必要があります。
  ※許可されていない場合、当メニューは表示されません。
- スマートフォンから利用している場合
  選択ダイアログには検索項目、追加検索項目をあわせて上位3項目まで表示されます。
  横表示の場合は上位1項目まで表示されます。

メールクライアント

メールアドレスをクリックした際に起動するメールクライアントを設定します。

▶ メールクライアントを設定する

1. オプション設定の「基本設定」より「**個人共通**」の「メールクライアント」を選択します。
   ⇒「個人共通／メールクライアント」画面が表示されます。
2. 必要事項を設定し、最後に「保存」ボタンをクリックします。

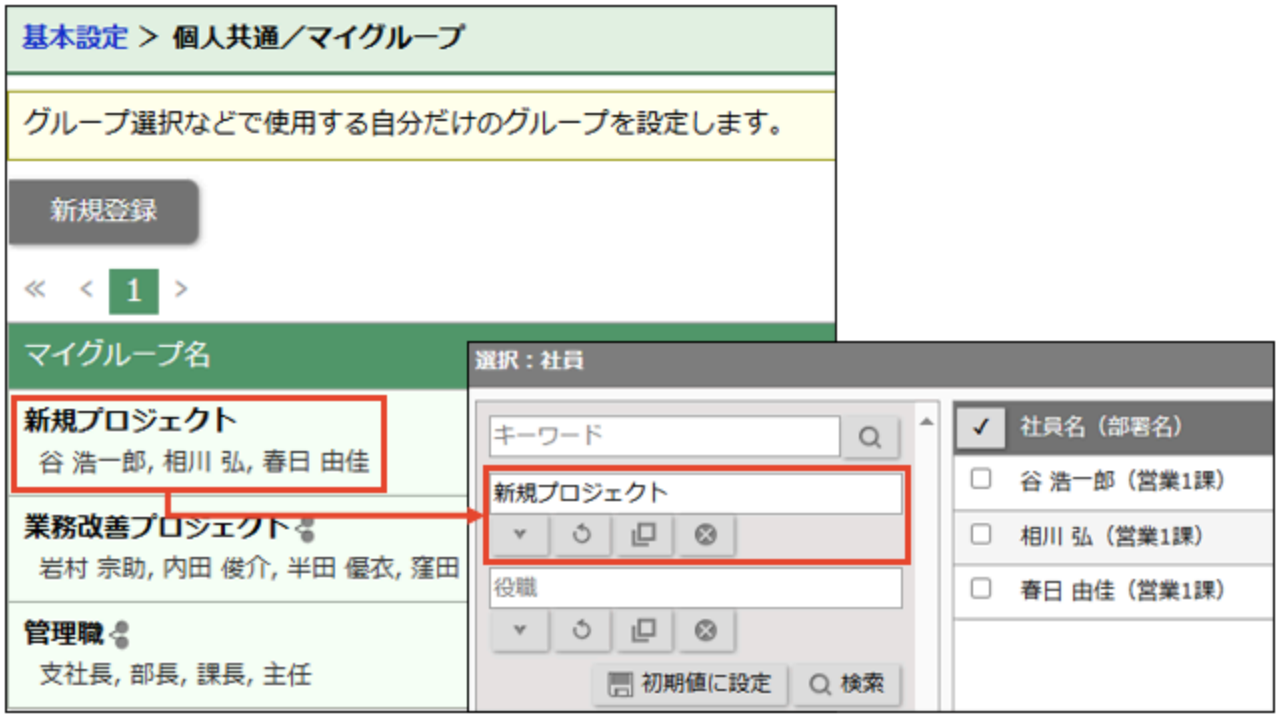
設定	説明
メールアドレスのリンクをクリックしたとき	起動するメーラーを以下から選択してください。 ・クライアント標準のメーラーを起動する ・NI Collaboのメーラーを起動する ・リンクにしない

補足

- 選択肢「NI Collaboのメーラーを起動する」は、社外メールまたは共有メールが利用可能な場合にのみ選択できます。
- 共有メールから NI Collab のメーラーを起動すると、共有メールの作成画面が開きます。
- この設定は、情報参照画面の「テキスト一行」「テキスト複数行」「ラジオボタン」「プルダウン」に反映されます。一方、システム設定画面やメール配信本文、YourPage など、情報を外部に公開する機能には反映されません。コラボリンクではリンクサイトの設定に従いますが、社外メールの設定時には利用できないため、クライアントメーラーが起動します。

マイグループ

自分と関わりの多い社員を任意のグループとして登録したものをマイグループと呼びます。
マイグループとして登録していると、社員選択時に簡単に選択できます。



1. オプション設定メニューから「基本設定」タブをクリックします。
   ⇒「基本設定」メニューリスト画面が表示されます。
2. メニューリストから個人共通の「マイグループ」をクリックします。
   ⇒「個人共通／マイグループ」画面が表示されます。
3. 「新規登録」ボタンをクリックします。
   ⇒新規登録画面が表示されます。
4. マイグループ名、対象を設定します。
   表示順を変更する場合は、「並び替え」ボタンで並び替えてください。
   指定した並び順は、スケジュール一覧など社員別の一覧画面に反映されます。
   「全社員共通」ボタンをクリックすると、全社員が利用できるマイグループとなります。
   なお全社員が利用できる状態のマイグループには「全社員共通」アイコンが表示されます。
5. 内容を確認し、「保存」ボタンをクリックして保存してください。

【操作画面】



【ボタン・アイコン一覧】

ボタン	名称	説明
	全社員共通	選択すると登録・作成した社員だけでなく、全社員がこちらのマイグループを使用できるようになります。
	並べ替え	対象に選択した社員・部署・グループ・役職の並び順を変更することができます。

OAuth2.0認証

OAuth2.0認証とは、OAuth2.0のプロトコルを利用し、弊社製品のAPIを利用するための設定です。
オプション設定では連携の解除のみ行うことが可能です。
詳細はシステム設定マニュアルの「OAuth2.0認証」を参照ください。

【操作画面】



1. オプション設定の個人共通より 「OAuth2.0認証」を選択します。
   ⇒「個人共通／OAuth2.0認証」画面が表示されます。
2. 解除したいデバイスの「連携解除」ボタンをクリックします。

補足

- NI Collabo 360を導入しているユーザーのみ設定が可能です。
- かつ、システム設定でOAuth2.0認証を利用するにチェックが入っている場合に設定が表示されます。

インストール

▶ アプリをインストールする

弊社製品の一部機能（通知やスケジュール登録など）をかんたんに利用できるスマートフォンアプリを提供しています。
Androidの場合はGoogle Playから、iOSの場合はApp Storeからインストールできます。

1. オプション設定メニューから「基本設定」タブをクリックします。
   ⇒「基本設定」メニューリスト画面が表示されます。
2. メニューリストからスマートフォンアプリの「インストール」をクリックします。
   ⇒「スマートフォンアプリ／インストール」画面が表示されます。

スマートフォンまたはタブレットで画面を表示している場合
アプリストアを開くボタンが表示されます。タップするとアプリをインストールする画面が開きます。



パソコンで画面を表示している場合
アプリストアのURL情報をもったQRコード作成ボタンが表示されます。
クリックするとQRコードが画面に表示されます。
スマートフォンまたはタブレットでQRコードを読み取ると、アプリをインストールする画面が開きます。



認証

▶ ログイン情報を登録する

弊社製品スマートフォン版アプリを使用するにあたって、下記の手順でログイン情報を取得します。
各アプリの詳細については、それぞれのマニュアルを参照して下さい。

1. オプション設定メニューから「基本設定」タブをクリックします。
   ⇒「基本設定」メニューリスト画面が表示されます。
2. メニューリストからスマートフォンアプリの「認証」をクリックします。
   ⇒「スマートフォンアプリ／認証」画面が表示されます。
   ※NI Collabo 360ライセンスがある場合は、NI Collabo 360のポータル画面下部の「アプリ認証」からも認証画面を開けます。
3. ダウンロードしたスマートフォン版アプリを起動します。
4. 各アプリの設定にあるQRコード認証をタップし、QRコード認証画面を表示します。表示されているQRコードにカメラを向け、QRコードを読み取ります。

> **補足**
>
> - アプリを利用するためには、ログイン情報を弊社製品スマートフォン版アプリに登録する必要があります。ご利用になる前に、アプリをダウンロードしてください。

▶ 認証画面の機能について

認証画面ではログイン情報を登録済みのデバイス・アプリ等を確認できます。

【操作画面】



【画面説明】

番号	項目	説明
1	利用設定	スマートフォンアプリを利用したい場合は、 「利用する」にチェックを入れて保存してください。 ※「利用しない」に設定した場合、設定済みのすべての事前通知が取り消されます。
2	QRコード	各アプリでログイン情報登録時に読み込ませるQRコードが表示されます。 上記の利用設定で「利用しない」に設定した場合には、表示されません。
3	登録済みのスマートフォンアプリ	ログイン情報が登録済みのデバイス、アプリが表示されます。 解除する場合は「登録解除」をクリックします。

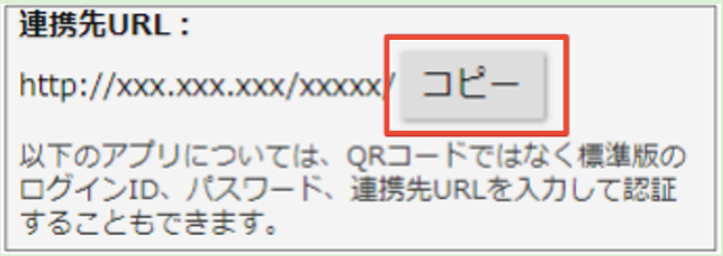
⚠ 注意

- **利用設定の注意点**

- 「利用しない」に設定を変更したユーザーには、スマートフォンアプリへの通知が送信されなくなります。定期的に配信される通知や、処理完了時などに即時配信される通知も対象となります。
- 「利用しない」に設定しているユーザーは、 **NOW！の要求機能で送信先として選択できません**。

Hint

- スマートフォンまたはタブレットで画面を表示している場合、連携先URLの横に「コピー」ボタンが表示されます。「コピー」ボタンをタップすると連携先URLをコピーします。パスワード認証の連携先URLを入力するさいにご活用ください。



新着情報のプッシュ通知

弊社製品スマートフォンアプリの、プッシュ通知に関する設定を行います。
プッシュ通知を利用する場合、アプリを起動しなくても自動的に新着情報を取得し、お知らせしてくれます。
以下では各項目の詳細を説明します。

項目	説明
プッシュ通知	アプリから手動更新を行わなくても、サーバーから10～20分おきに自動的に新着情報を取得し、通知音やバイブレーションでお知らせします。 事前通知・お知らせ便はこの設定にかかわらず、それぞれの設定に従って通知されます。 ※プッシュ通知がされても、アプリで確認する前にPC側で確認された場合は、アプリ側には表示されません。 ※プッシュ通知は通常10～20分間隔で届きますが、サーバーの負荷状況によって前後することがあります。
通知先	新着情報があることを標準版、スマートフォンアプリの両方に通知するか、どちらか一方に通知するか設定します。 事前通知・お知らせ便はこの設定にかかわらず、それぞれの設定に従って通知されます。 在席ステータス変更通知はこの設定にかかわらず、標準版かスマートフォンアプリかどちらか一方に通知されます。
プッシュ対象	スマートフォンアプリにプッシュする対象を設定します。 ※アプリ本体には、こちらの設定にかかわらず、すべての新着情報が表示されます。
	コメント通知
	商談情報やＤＭＶへの新着コメントがあればお知らせします。
	ＤＭＶ通知
	新しいＤＭＶ通知があればお知らせします。
	ToDo通知
	他のユーザーからToDoメモを登録があればお知らせします。
	担当者アサイン通知
	商談情報、業務情報、案件情報、納入機器、顧客の声の担当者が自分に変更された場合お知らせします。 詳細は「担当者アサイン通知」を参照ください。
	顧客の声対応通知
	顧客の声の処理状況が処理済になった場合や対応履歴が登録された場合にお知らせします。 詳細は「顧客の声対応通知」を参照ください。
	他者コンタクト通知
	他のユーザーによる自担当の顧客への接触情報があればお知らせします。 詳細は「他者コンタクト通知」を参照ください。
	在席ステータス変更通知
	行先伝言ポータルパーツなどで対象として選択している社員の在席ステータスが変わったらお知らせします。
	コラボリンク

項目	説明
	リンクサイトからの通知があればお知らせします。 ※コラボリンク機能の詳細はシステム設定マニュアルの「コラボリンク」を参照してください。
	メール
	個人メールを通知の対象（標準アカウントのみ）とします。 ※メールは定期的に自動で受信され新着分をお知らせするため NI Collabo 360の個人メールの自動受信の設定も必要です。 既に受信済みのメールはお知らせの対象になりません。 ※NI Collabo Mail（アプリ）を利用している場合、表示が「社外メール」となります。 また、社内メールはこちらの設定に関わらずNI Collabo Mailに通知されます。
	共有メール
	ポータルパーツで新着表示の対象として予め指定されている共有メールアカウントに届いている未読・新着のメールがあればお知らせします。 ※自動受信はされません。
	FAX Viewer
	ポータルパーツで新着表示の対象として予め指定されているFAX Viewerアカウントに届いている未読・新着のメールがあればお知らせします。 ※自動受信はされません。
	スケジュール
	ポータル通知や要返答通知のスケジュールが登録されたときや変更などがあったときにお知らせします。
	ミーティングアレンジ
	日程調整の依頼や日程調整の返答がそろったときなどにお知らせします。 通知内容は以下の通りです。 日程調整依頼：主催者が招待者へ日程調整を依頼したとき通知されます。 返答：招待者が日程調整の依頼に返答したとき通知されます。 日程確定依頼：ミーティング（種類：グループ(社内)）の返答がすべてそろったとき、主催者へ通知されます。 返答期限切れ：日程調整の返答期限が切れたとき、主催者へ通知されます。 日程調整完了：日程調整が完了したとき、スケジュール通知されます。
	伝言メモ
	行先伝言が新たに登録されたらお知らせします。
	ナレッジ・コラボレーション
	ポータル通知するナレッジ・メッセージが登録されたらお知らせします。
	InstaMTG
	ポータル通知するInstaMTGが登録されたらお知らせします。

項目	説明
	アクションリスト
	アクションリストが新たに登録されたときやアクションが完了したらお知らせします。
	文書共有管理
	文書ファイルが新たに登録されたときや更新など変更があったらお知らせします。
	回覧板
	回覧版が新たに回覧されてきたらお知らせします。
	経費精算
	処理状況に変更があったときや更新が必要な情報があったらお知らせします。
	支払管理
	振込処理をしていない支払情報の支払日が近づいていることなどをお知らせします。
	プロジェクト管理
	プロジェクトが新たに登録されたときや更新があったらお知らせします。
	ワークフロー
	処理の依頼や申請が完了したときなどにお知らせします。
	テスト・アンケート
	テスト・アンケートにあらたな通知があればお知らせします。
	UP！
	新たにUP！されたときにお知らせします。
	電帳法ストレージ
	電帳法ストレージの新着情報があったらお知らせします。
	nyoibox ※nyoibox利用時のみ表示
	nyoiboxにあらたな通知があればお知らせします。
	Sales Quote Assistant通知情報 ※Sales Quote Assistant利用時のみ表示
	見積書や納品書が未発行など新着のポータル通知があればお知らせします。
	リピート見積 ※Sales Quote Assistant利用時のみ表示

項目	説明
	通知日を過ぎても見積書が提出されていなかったらお知らせします。

プッシュ通知の送信テスト

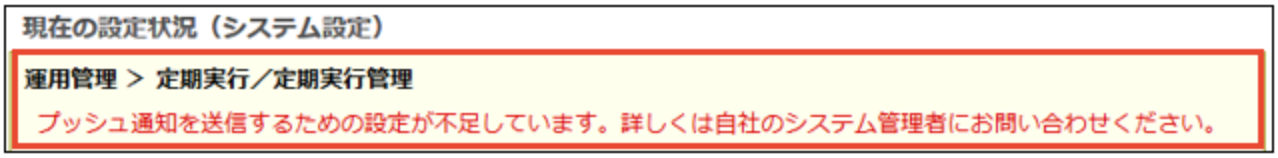
こちらの画面では。以下のアプリへプッシュ通知をテスト送信できます。

- SFAssist
- NI Collabo Attention !
- NI Calendar

「プッシュ通知が届かない」といった場合に、プッシュ通知が届くかどうかの確認にご利用ください。
また、こちらの画面では設定状況を確認できるため「プッシュ通知を受け取るためにどこの設定が不足しているのか」といった確認にもご活用いただけます。

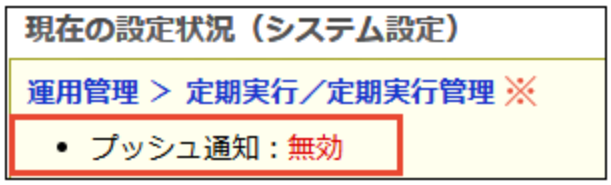
1. オプション設定の「基本設定」タブをクリックします。
   ⇒「基本設定」メニューリスト画面が表示されます。
2. メニューリストから「プッシュ通知の送信テスト」をクリックします。
   ⇒「スマートフォンアプリ／プッシュ通知の送信テスト」画面が表示されます。
3. システム設定の設定状況を確認します。
   - 管理者権限がない場合
     プッシュ通知を送信するための設定が不足しているメッセージが表示されている場合は、自社のシステム管理者にご確認ください。

     【表示例】

   - 管理者権限がある場合
     プッシュ通知が送信するための設定が不足している箇所は赤文字で表示されます。
     システム設定画面で該当箇所の設定を見直してください。

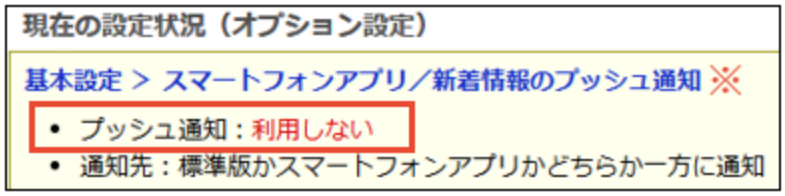
     【表示例】

     ※リンクをクリックすると、ワンクリックで該当画面を開くことができます。

4. オプション設定の設定状況を確認します。
   プッシュ通知を受信するための設定が不足している箇所は赤文字で表示されます。
   オプション設定で該当箇所の設定を見直してください。

   【表示例】



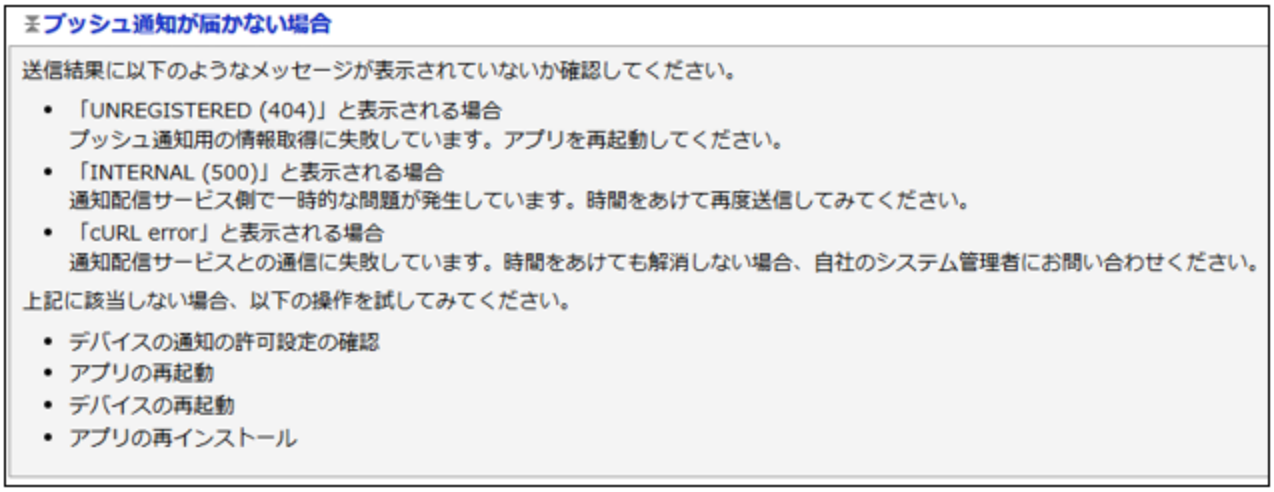
※リンクをクリックすると、ワンクリックで該当画面を開くことができます。

5. つぎに、テスト方法を決めます。
   受信するプッシュ通知のデータをテストデータにするか実データにするか選択できます。
   - テストデータを送信する
     [テスト通知]と表示されたプッシュ通知確認用のテストデータが端末へ送信されます。
     テスト送信する前にデータを作成する必要がありません。
     ネットワークや端末の設定確認をしたい場合は、こちらをご利用ください。
     ※ NI Calendarにはテストデータは送信されません。



   - 実データを送信する
     新着情報・通知情報のポータルパーツにある通知を送信します。
     そのため、テスト送信する前にデータを作成する必要があります。
     機能ごとの通知内容などを確認したい場合はこちらをご利用ください。
     ※設定画面を表示したあとに新しい通知がある場合は、「更新」ボタンをクリックしてください。
       最新の通知データが表示され、送信される内容を確認できます。
     ※一度通知されたデータは再通知されないため、ご注意ください

6. 内容を確認し、「送信」ボタンをクリックしてテスト送信を実行してください。
   送信後、送信結果が表示されます。
   送信成功の場合は、「Send finished.」と表示されます。
   エラーメッセージが表示される、「Success: ○○」の件数が想定していたプッシュ通知の件数と合わないなどの場合は正しく送信できていません。
   その場合、「プッシュ通知が届かない場合」の内容を確認し、再度テスト送信を実行してください。



プッシュ通知が届かない場合

送信結果に以下のようなメッセージが表示されていないか確認してください。

- 「UNREGISTERED (404)」と表示される場合
  プッシュ通知用の情報取得に失敗しています。アプリを再起動してください。
- 「INTERNAL (500)」と表示される場合
  通知配信サービス側で一時的な問題が発生しています。時間をあけて再度送信してみてください。
- 「cURL error」と表示される場合
  通知配信サービスとの通信に失敗しています。時間をあけても解消しない場合、自社のシステム管理者にお問い合わせください。

上記に該当しない場合、以下の操作を試してみてください。

- デバイスの通知の許可設定の確認
- アプリの再起動
- デバイスの再起動
- アプリの再インストール

事前通知

事前通知とは、NI Collabo 360スケジュールや業務情報、商談情報で登録された予定を事前に通知する機能です。
この画面であらかじめ設定しておくことで、NI Collabo 360や商談情報の新規入力画面で、初期値として利用することができます。

> **補足**
>
> - システム設定画面から事前通知設定の個人変更を認めていない場合、このメニューは表示されません。

1. オプション設定の「基本設定」タブをクリックします。
   ⇒「基本設定」メニューリスト画面が表示されます。
2. メニューリストから「事前通知」をクリックします。
   ⇒「スマートフォンアプリ／事前通知」画面が表示されます。
3. 必要な項目を設定します。
4. 内容を確認し、「保存」ボタンをクリックして保存してください。

製品共通

項目	説明
共通設定	事前通知を利用する、しないを選択します。 ※利用しないに設定した場合、現在設定済みのすべての事前通知設定が取り消されますのでご注意ください。

以下の項目は各製品でそれぞれ反映される機能が違います。
NI Collabo 360：スケジュール
Sales Force Assistant：ＤＭＶ

項目	説明
事前通知初期値設定	各製品で事前通知をあらかじめ「利用する」にしておくか、「利用しない」にしておくか選択します。 「利用する」を設定している場合、チェックボックスにチェックが入った状態で、各製品でそれぞれ反映される機能の新規登録画面が開きます。
通知タイミング	事前通知の時間を設定します。 事前通知の時間は5分前～24時間前の間で選ぶことができます。
通知方法設定	事前通知を利用する際の通知方法を選択します。

位置情報の公開範囲

スマートフォンアプリ「NI Collabo NOW！」の位置情報の公開範囲の設定を行います。
在席一覧、NOW！要求一覧に表示される位置情報の表示を設定できます。

> **補足**
>
> - システム設定画面から位置情報の公開範囲で、個人設定を許可していない場合、このメニューは表示されません。

1. オプション設定の「基本設定」タブをクリックします。
   ⇒「基本設定」メニューリスト画面が表示されます。
2. メニューリストから「位置情報の公開範囲」をクリックします。
   ⇒「スマートフォンアプリ／位置情報の公開範囲」画面が表示されます。
3. 選択肢から公開する範囲を選択します。
4. 内容を確認し、「保存」ボタンをクリックして保存してください。
